



神崎町立米沢小学校 学校だより 2025.4.7

大平台だより

No.24

Oohiradai Newspaper

「ほんき・やるき・げんき」全校児童数48名

校長

飯島

純子

学校の一番桜 3/26確認



希望の登校、満足の下校、また来たくなる学校をめざして



春を迎えた米沢小学校

んとか姿を見付けて、子どもたちに教えたいと思っています。自然豊かな米沢小学校や神崎町を愛する子どもたちを育てるために、今年度も職員一同、頑張る気持ちを新たにしています。

お子様の進級おめでとうございます。今日から、令和7年度がスタート、お子様は、どんな表情で帰宅しましたか。元気な声で「ただいま」のあいさつができたでしょうか。お留守番をしていた子は、帰ってきた家族に「お帰りなさい。今日、学校でね…」と言って、目を輝かせて今日のできごとを一番に話したでしょうか。学童へ帰った子は、お迎えに来た家族に「お迎えありがとう。今日、学校も学童も楽しかったよ。」と笑顔で言えたでしょうか。

「希望の登校、満足の下校、また来たくなる学校」は、米沢小学校がめざす学校です。

うれしいことに4年生に転入がありましたので全校児童数は、昨年同様に48名となりました（やったあ！！＼(^o^)/）。今年の登校日は、6年生が197日、5年生から2年生までが201日、明後日入学する1年生が199日です。一日一日を大切に、子どもたちやご家族皆様、地域の皆様の話をよく聴いて、全員の「希望の登校」がかなえられるように全力で取り組んでまいります。

1年間ご協力をお願いいたします。

大平台に春が来ました。学校の桜は満開です。里山には、山桜も咲いて、自然の豊かさの象徴であるサシバを見掛けたという方の話も耳にしました。神崎町の里山を子育ての場所として、南方から渡ってくる鷹の仲間、サシバが飛来していると聞いたのは、去年のことです。学校の北側の谷津田を縄張りになっているサシバもいるようですが、わたしはまだ、見付けることができていません。子育てを終えて、ひな鳥が巣立ち、南方へ渡っていくという7月までに、な



空を舞うサシバ※

※ 出典「サシバ 里山を愛し、海を渡る鷹」 東 淳樹 著
奄美大島におけるサシバ越冬個体群の保全対策推進調査実行委員会 発行

教職員の異動

【令和6年度末転出職員】

教 頭	木内 勝己	香取市立北佐原小学校へ
1年担任	大木 優未	印西市立大森小学校へ
2年担任	萩原 美海	香取市立佐原小学校へ
スグーレポートスタッフ	林 怜菜	香取市立香取小学校へ

【令和7年度転入職員】

教 頭	大竹 仁史	多古町立久賀小学校から
教 諭	弓削 雅史	香取市立北佐原小学校から
教 諭	吉岡 里穂	東庄町立東庄小学校から
教 諭	高木虎太郎	新規採用



「たいへんお世話になりました」転出職員一同より



米沢小学校ホームページはこちらから